

ピースボート災害ボランティアセンター 東日本大震災関連

2012年3月9日

都内最大の市民による追悼と祈りの場「311 東日本大震災 市民のつどい」 ピースボートもステージトークで参加します。

今週末3月10日、11日、東京・日比谷公園で「311 東日本大震災 市民のつどい」が行われます。都内で行われる市民の手による3.11関連の催しの中では、最大規模になることが見込まれ、様々な想いを持つ人々がつどい、約1万5900人による震災の犠牲者を深く悼む「市民による追悼式」を設けます。ピースボートも賛同団体として、3月11日にステージトークを企画。石巻市で一般ボランティアとして活動したSUGIZOさん(ミュージシャン)や、岩手、福島などで活動したボランティアとともに、私たち市民にできることを考えます。

以下、実行委員会発表の概要をお知らせします。報道目的でご参加の場合は、事前に末尾事務局までご連絡ください。

●「311 東日本大震災 市民のつどい「ピース オン アース」(<http://www.peaceonearth.jp/>) 概要

日時： 3月10日(土)、11日(日) 両日:11時-19時(予定)
会場： 日比谷公園 噴水前特設ステージ (参加無料/雨天開催)
主催： 「311 東日本大震災 市民のつどい」実行委員 (事務局:アースガーデン)
共催： 土と平和の祭典、アースデイ東京タワー、アースガーデン

●3月11日(日)14時46分 黙祷

震災発生からちょうど1年を迎える3月11日14時46分に、坂本龍一さんはじめ出演者の方々と、会場にどうぞ全員で黙祷を捧げます。作家・環境保護活動家のC.W.ニコルさんがスピーチと黙祷の発声を行います。

●「2012年ポスト311の未来へ」参加者勢ぞろい

3月11日(日)17時05分～のステージには、坂本龍一さん、加藤登紀子さん、中沢新一さん、鎌田實さん、C.W.ニコルさん、SUGIZOさん、岩井俊二さん、鳥越俊太郎さん(予定)ほか、市民運動やNGO活動者も一緒にステージに勢ぞろいし、311後の市民社会の形成するために何ができるのか、一人一人の思いや活動について述べます。

●岩手、宮城、福島からそれぞれの活動を報告

3月10日、11日両日、被災地より、自身の被災経験や救援・復興活動に関わった体験、これからできることについて語ります。登壇予定は岩手・陸前高田の醤油会社「八木澤商店」社長・河野通洋さん、宮城・石巻の石巻復興支援協議会・熊谷陸さん、福島の「南相馬ダイアログ」や「アースデイ福島」など出会いと対話の場を企画する皆さん、その他、東北でボランティア活動を行った個人、企業、アーティストによるリレートークなど。

ピースボートステージトーク「私たちにできること ～東北ボランティア リレートーク」

日時:3月11日13:35~14:40

登壇者:山本隆(ピースボート災害ボランティアセンター代表理事)／SUGIZOさん(ミュージシャン)／大久保愉伊さん(大槌町出身・映画「槌音」監督)／渡辺由美子さん(特定非営利活動法人キッズドア理事長)／ジェン・ターナーさん(石巻市での国際ボランティア経験者) ほか

その他、当日のステージでは、「東アジア脱原発・自然エネルギー 311人宣言」の発表や、脱原発を目指す首長会議のネットワーク発足、また会場にはNPO/NGOによるブース、自然派マーケットや飲食店、キャンドルワークショップなどが開かれる「アースガーデン“灯(ともしび)”」が同時開催されます。

●このリリースに関するお問い合わせ、事前取材申請は、

イベント事務局アースガーデン TEL:03-5468-3282 FAX:03-5468-3285 MAIL:poe@earth-garden.jp

ピースボート災害ボランティアセンター TEL:03-3363-7967 FAX:03-3362-6073 MAIL:kyuen@pbv.or.jp